

(1) 調査実施概要

目的

新たな交通手段を導入するにあたり、具体的にどのような内容で運行すればよいか、ニーズを把握したうえで運行サービス水準の検討に基礎資料として活用する。

調査対象

市内の自治会の会長379名を対象とした。

※自治会長個人ではなく、地域の代表者として各自治会員の方の利用意向を想定して回答を依頼した

調査方法

郵送配布・郵送回収

調査時期

平成29年12月12日(火)発送

平成29年12月25日(月)回収締切

※12月28日到着分までを対象に集計

配布・回収数

配布379件

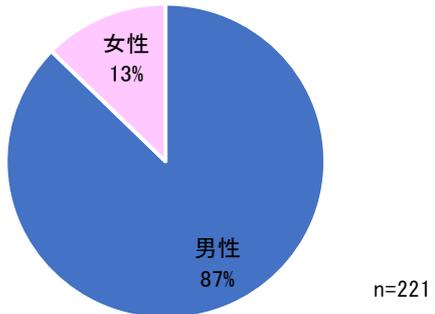
回収235件

回収率62.0%

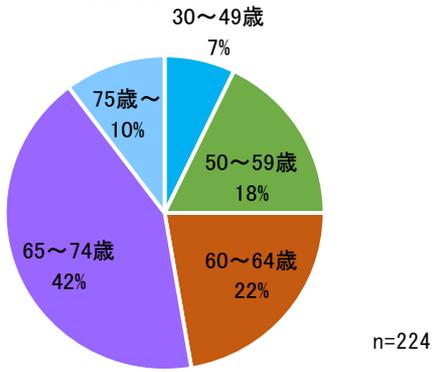
(2) 調査の結果

- 回答者の自治会長の属性として、性別は男性が約9割、年齢構成は65歳未満・以上でそれぞれ約半数、居住地は阿波町と市場町が約3割、土成町と吉野町が約2割となっている。
- 最寄りのバス停までの所要時間は140件が無効回答となっており、有効回答95件では5分が25件と最も多くなっている。
- 自動車運転免許は98%が保有しており、自由に使える自動車・二輪車は93%が保有している。
- 外出頻度は、98%が月に1回以上は外出している。

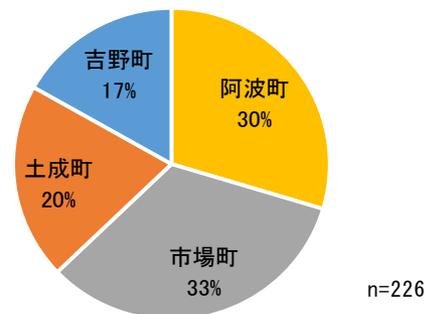
◆性別構成



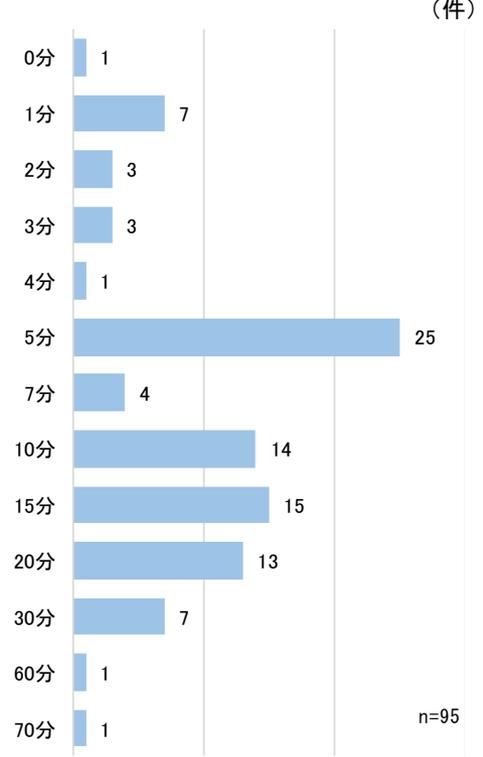
◆年齢構成



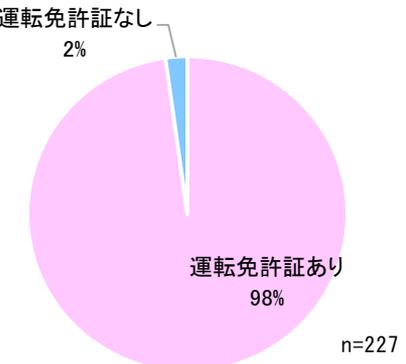
◆居住地構成(町別)



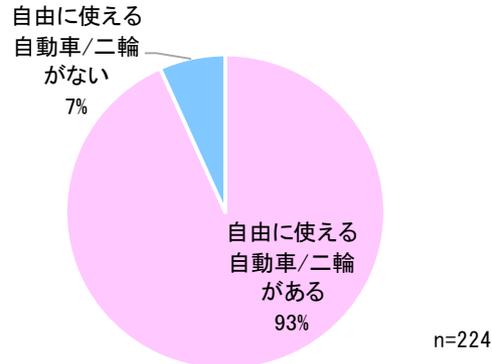
◆最寄りのバス停までの所要時間



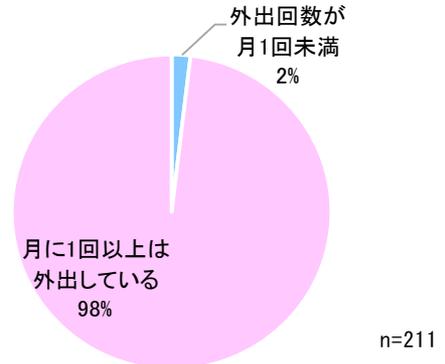
◆自動車運転免許等の有無



◆自由に使える自動車等



◆外出頻度



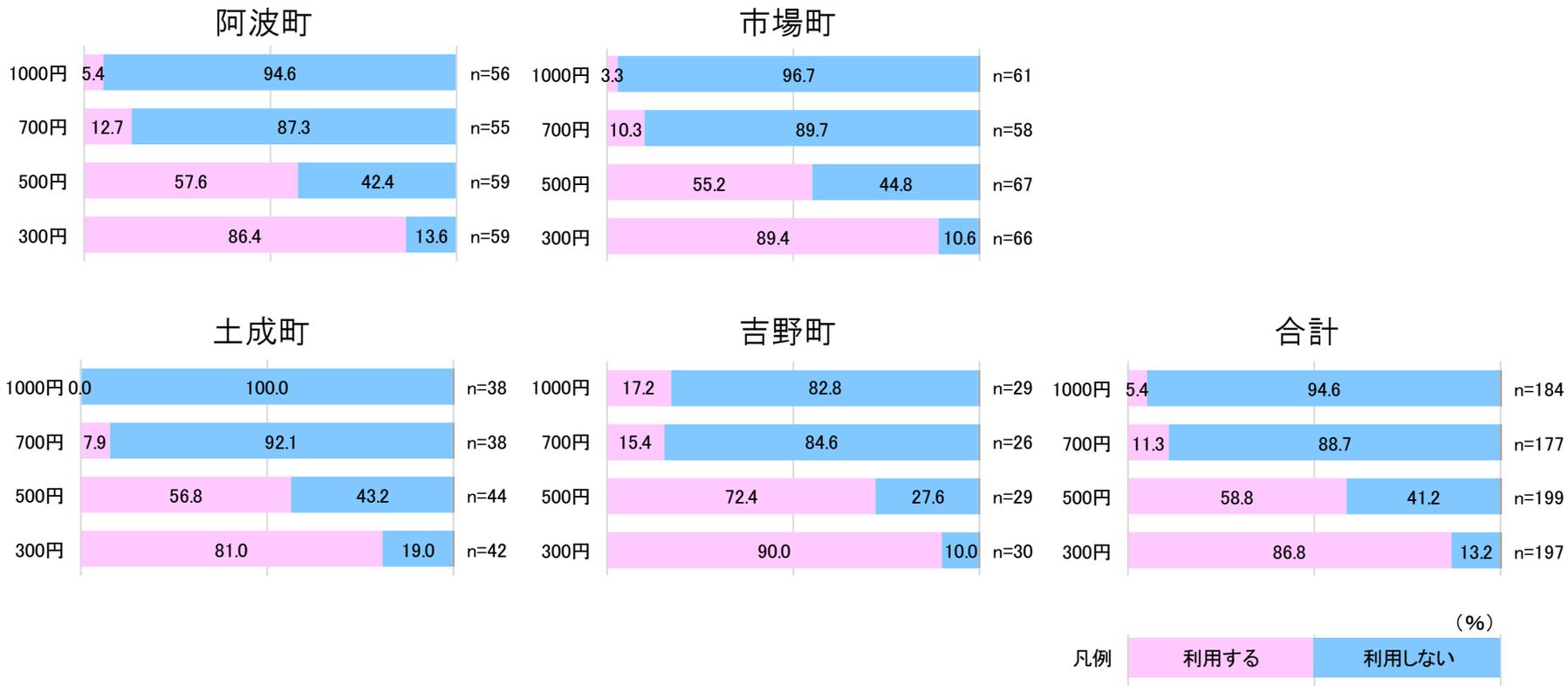
※この他、140件が該当なし、無回答、無効回答(バス停がない、知らない等)

(2) 調査の結果

● 公共交通の条件別の利用意向について、運賃としては700円の場合は「利用する」が2割未満で、500円の場合は55.2%~72.4%、300円の場合は81.0% ~90.0%となっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

① 運賃

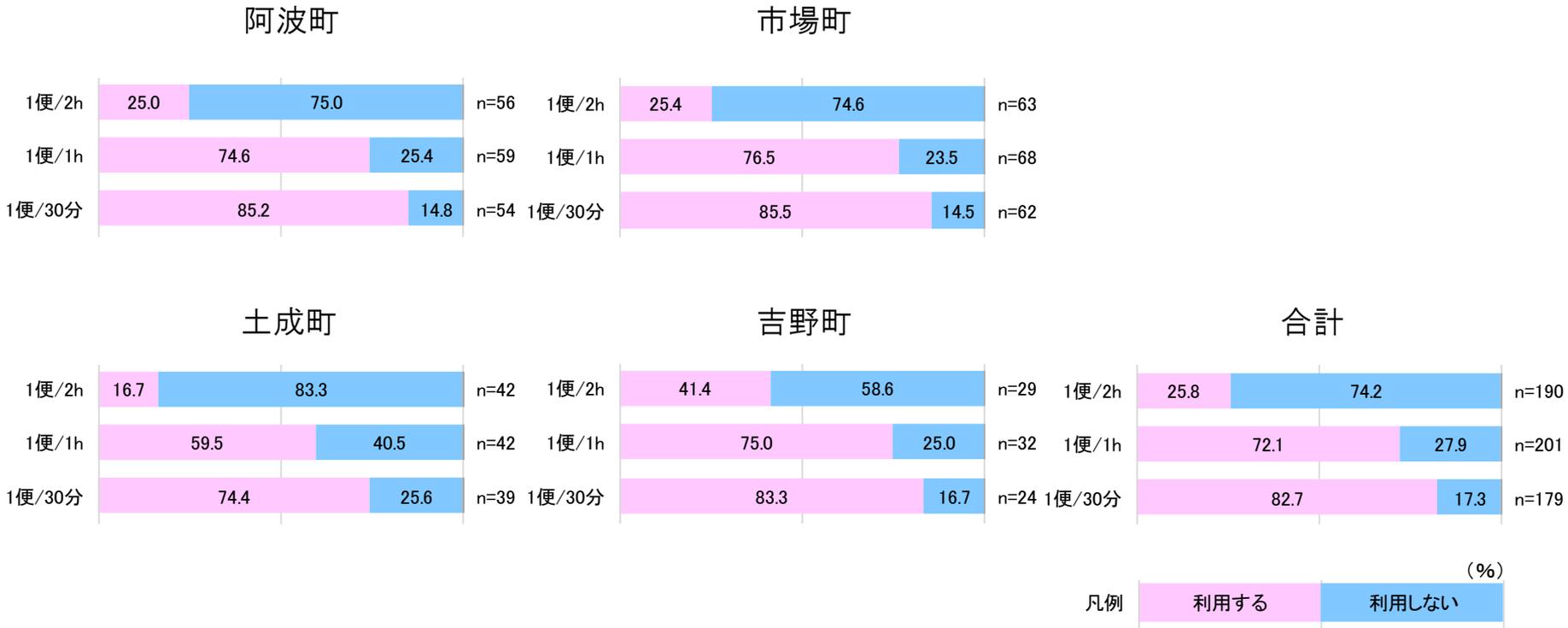


(2) 調査の結果

- 運行間隔としては2時間に1便の場合は「利用する」が16.7%~41.4%で、1時間に1便の場合は59.5%~76.5%、30分に1便の場合は74.4~85.5%となっている。
- 土成町は他地域に比べて利用意向がやや低くなっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

② 運行間隔

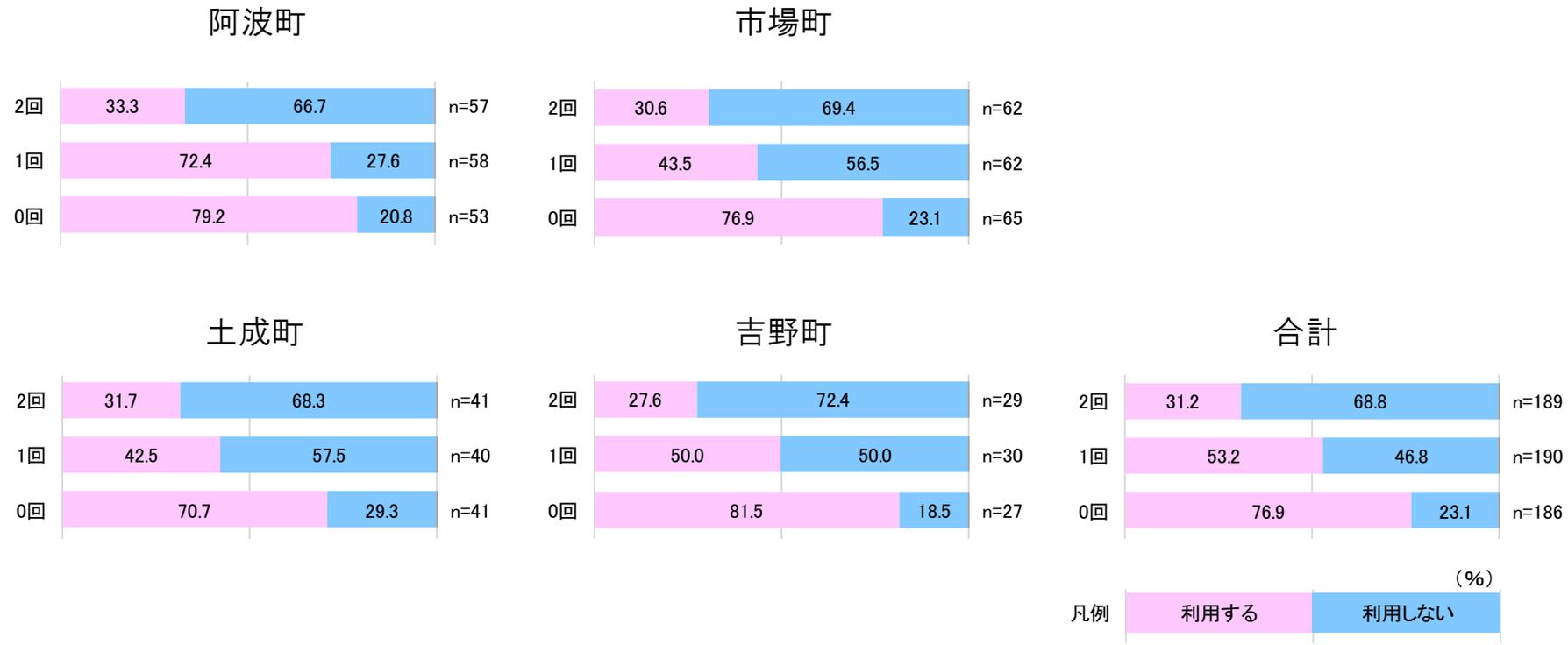


(2) 調査の結果

- 乗換回数としては、2回の場合は「利用する」が27.6%～33.3%、1回の場合は42.5%～72.4%、0回の場合は70.7%～81.5%となっている。
- 乗換1回の場合、阿波町では「利用する」が72.4%となっているが、他地域は50%以下に留まっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

③乗換回数

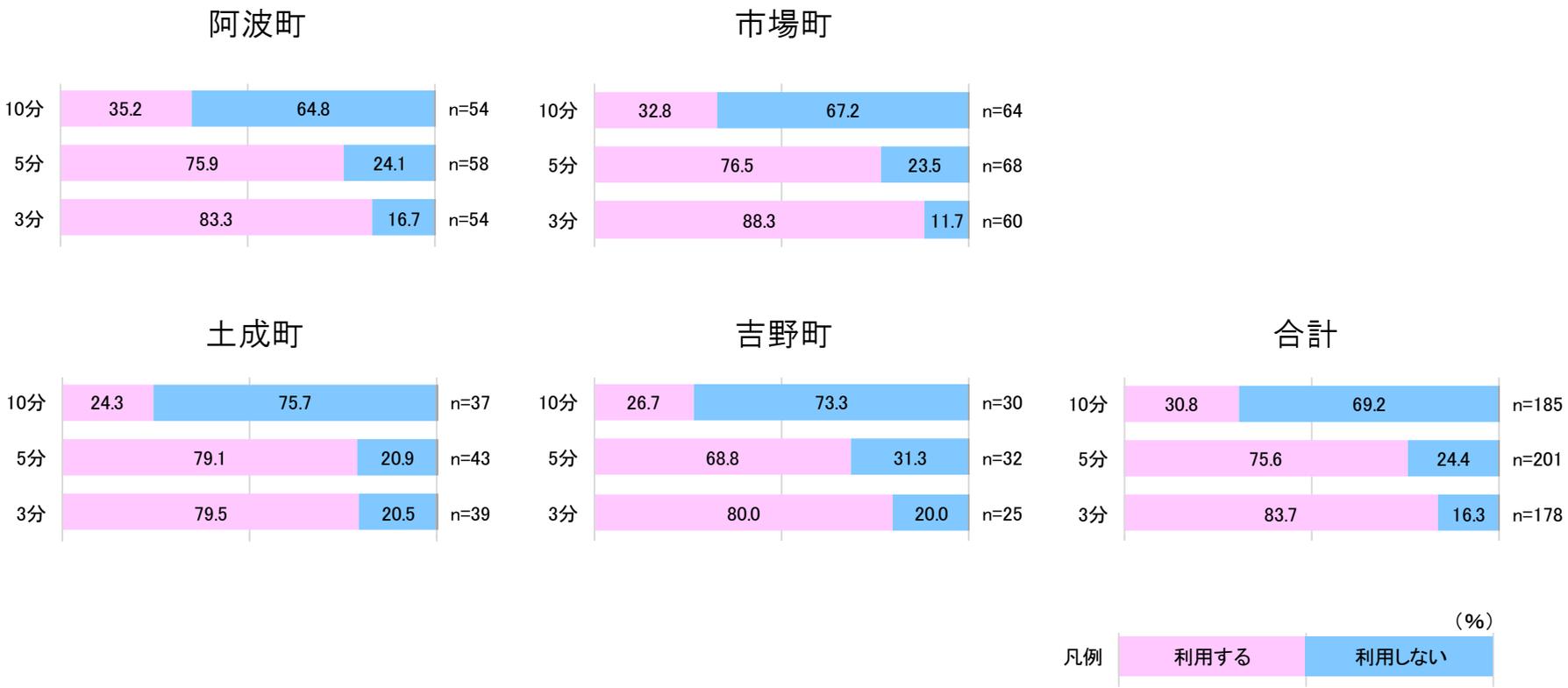


(2) 調査の結果

● 自宅から最寄りのバス停までの所要時間は、10分の場合は「利用する」が24.3%~35.2%、5分の場合は68.8%~79.1%、3分の場合は79.5%~88.3%となっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

④ 自宅から最寄りのバス停までの所要時間

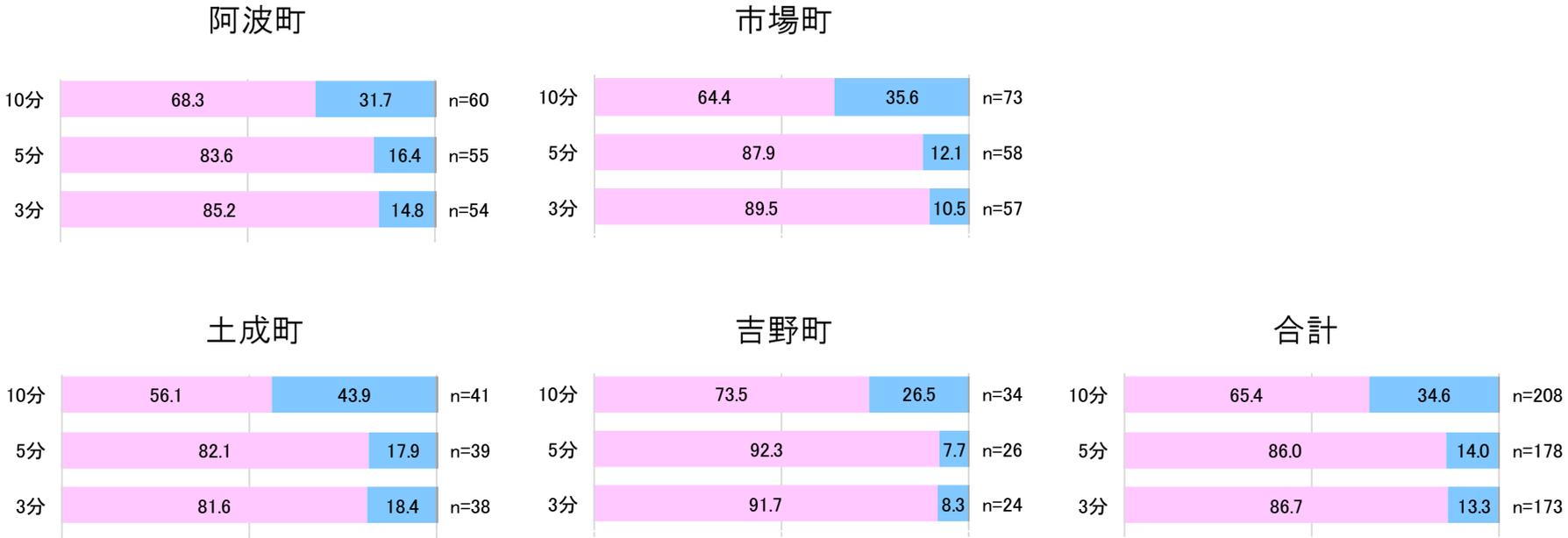


(2)調査の結果

● 乗車時の待ち時間は、10分の場合は「利用する」が56.1%~73.5%、5分の場合は82.1%~92.3%、3分の場合は81.6%~91.7%となっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

⑤乗車時の待ち時間



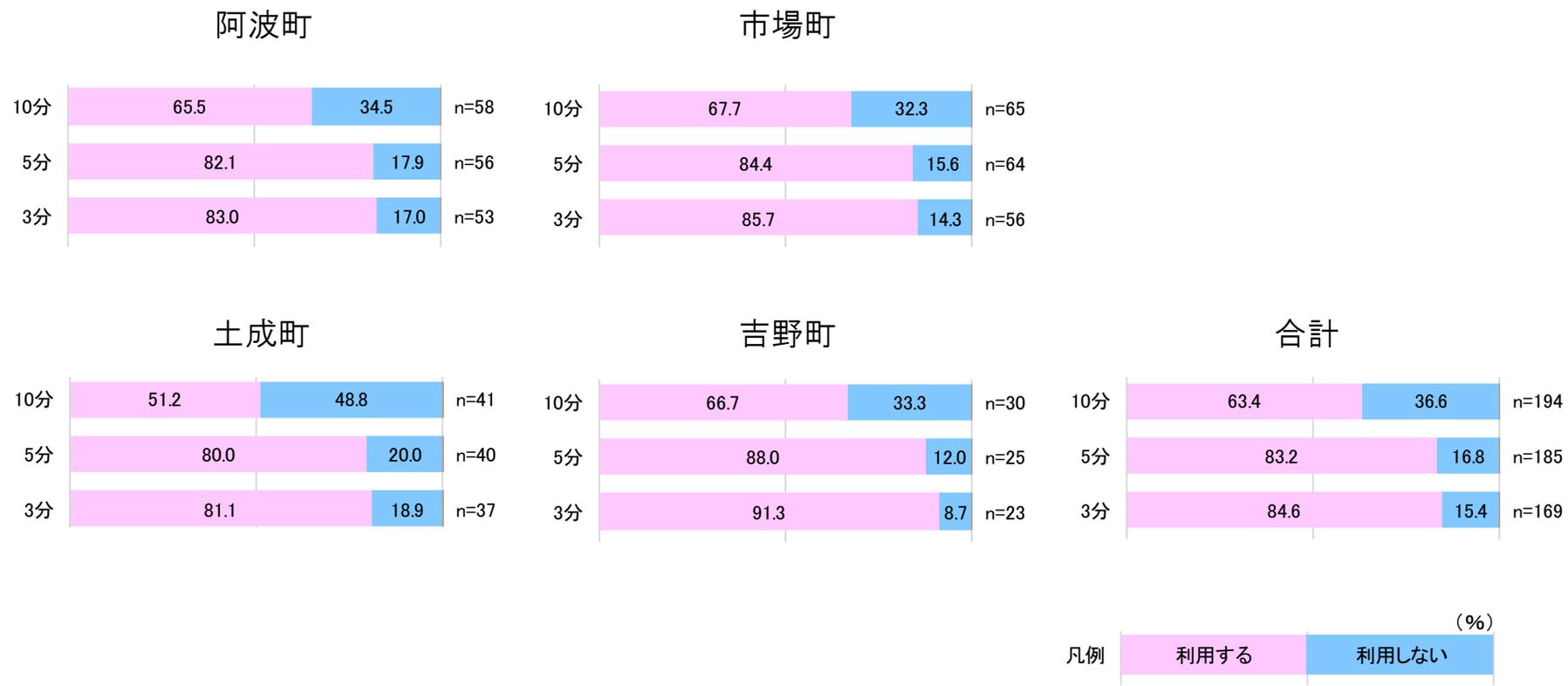
凡例 利用する 利用しない (%)

(2)調査の結果

● 立ち寄り時間(迂回時間)は、10分の場合は「利用する」が51.2%~67.7%、5分の場合は80.0%~88.0%、3分の場合は81.1%~91.3%となっている。

◆公共交通の条件別の利用意向

⑥立ち寄り時間(迂回時間)

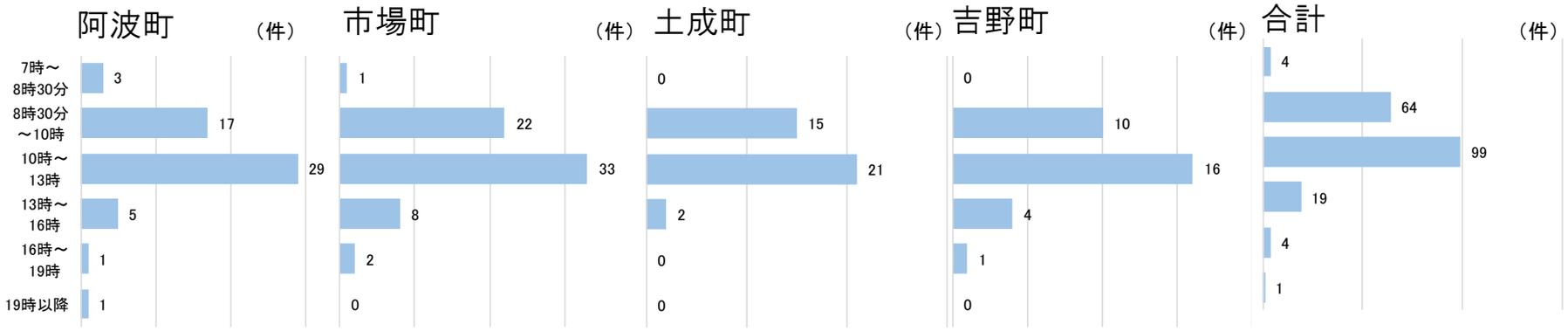


(2) 調査の結果

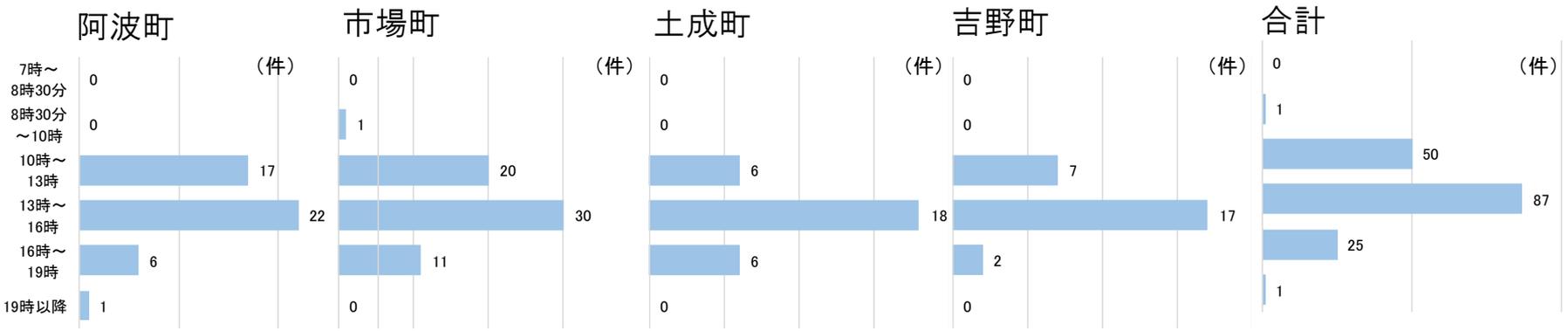
- 公共交通で買物に行く際に最も利用すると思う時間帯は、「行き」はいずれの町も10時～13時が最も多く、次いで8時30分～10時が多くなっている。13時～16時も存在しているものの、その他の時間は少数に留まっている。
- 「帰り」はいずれの町も13時～16時が最も多く、次いで10時～13時が多くなっている。16時～19時も存在しているものの、その他の時間は少数に留まっている。

◆公共交通で買物に行く際、最も利用すると思う時間帯

【行き】



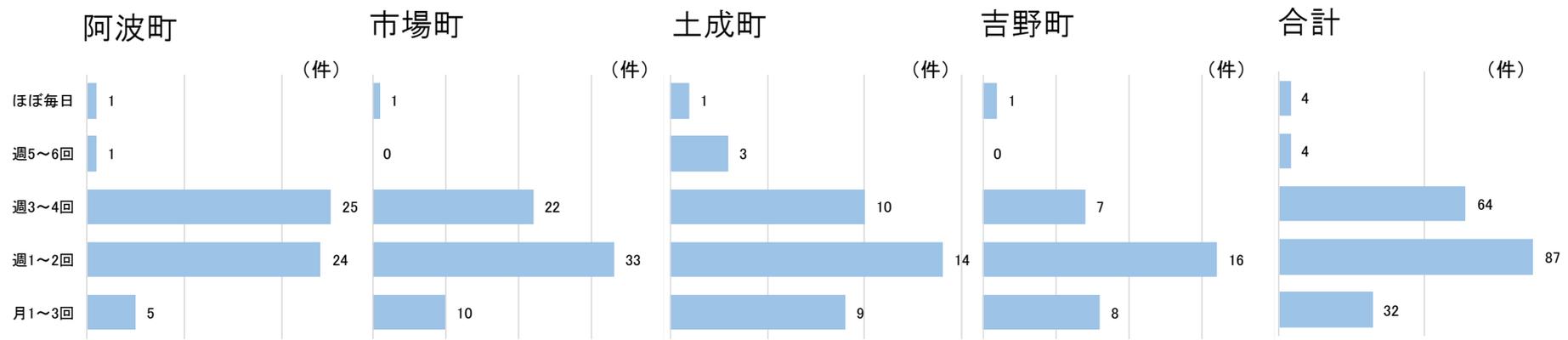
【帰り】



(2)調査の結果

- 公共交通で買物に行く際、最も利用すると思う頻度は、市場町、土成町、吉野町では「週1～2回」が最も多く、市場町、土成町では次いで「週3～4回」が多くなっている。土成町、吉野町では「月1～3回」も多くなっている。
- 阿波町では、「週3～4回」と「週1～2回」が同程度だが、「週3～4回」がやや多くなっている。

◆公共交通で買物に行く際、最も利用すると思う頻度

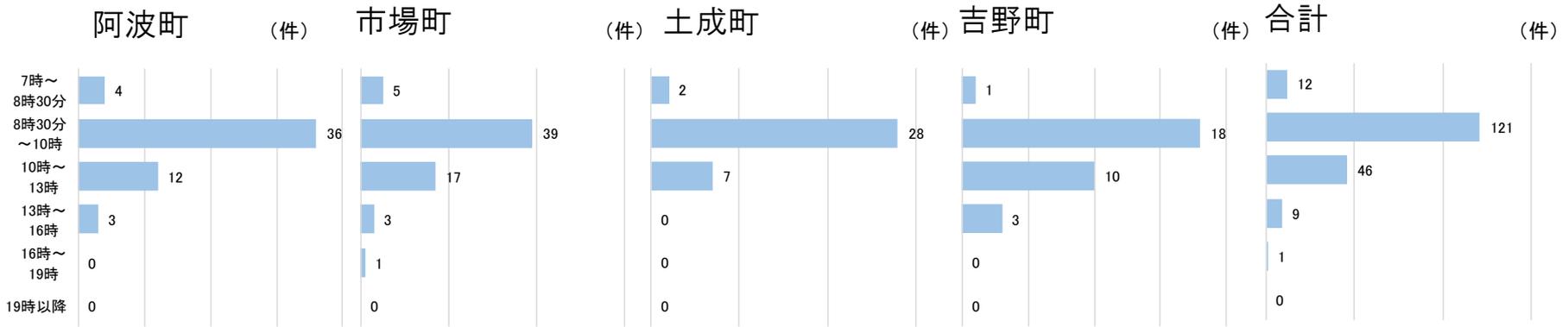


(2) 調査の結果

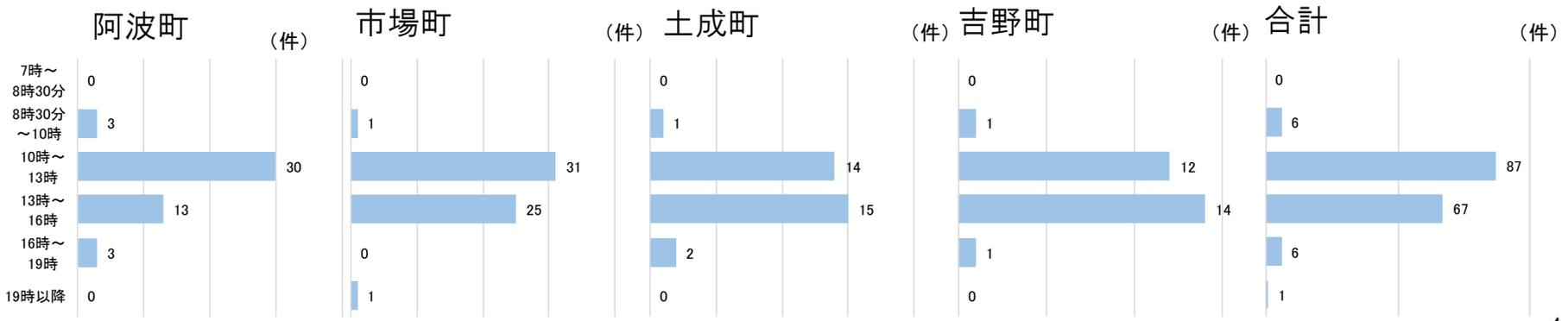
- 公共交通で病院に行く際に最も利用すると思う時間帯は、「行き」はいずれの町も8時30分～10時が最も多く、次いで10時～13時が多くなっている。7時～8時30分、13時～16時、市場町では16～19時も存在しているものの、少数に留まっている。
- 「帰り」は阿波町、市場町では10時～13時が最も多く、次いで13時～16時が多くなっている。土成町、吉野町では13時～16時が最も多く、次いで10時～13時が多くなっている。その他の時間も存在しているものの、少数に留まっている。

◆ 公共交通で病院に行く際、最も利用すると思う時間帯

【行き】



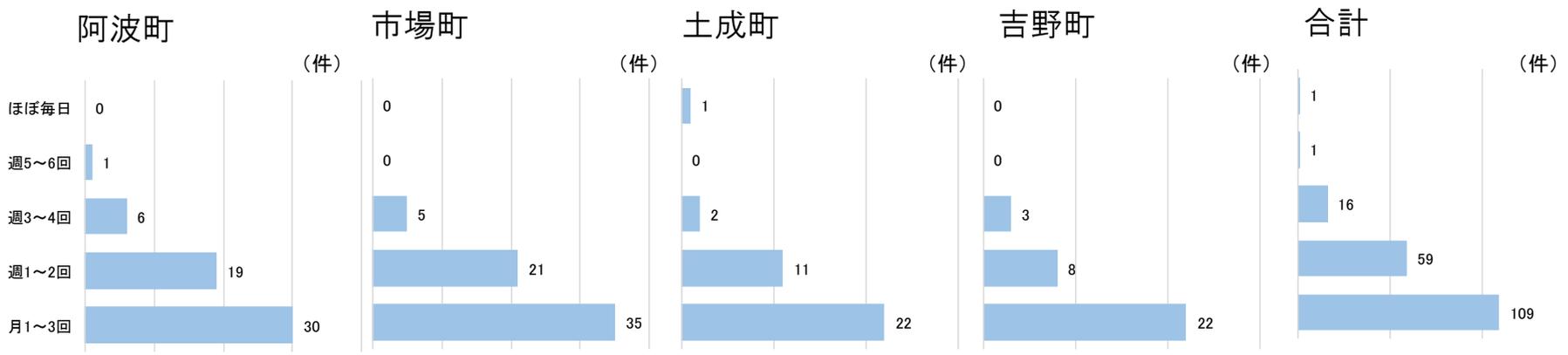
【帰り】



(2)調査の結果

- 公共交通で病院に行く際、最も利用すると思う頻度は、いずれの町でも「月1～3回」が最も多く、次いで「週1～2回」が多くなっている。
- 「週3～4回」以上も存在しているものの、少数に留まっている。

◆公共交通で病院に行く際、最も利用すると思う頻度



(2)調査の結果

- 公共交通を多くの人が利用するために必要だと思うことは、市場町、土成町、吉野町では「運行本数を多くする」が最も多く、阿波町では「あまり待たずに乗れるようにする」が最も多くなっている。
- いずれの町でも「運行本数を多くする」「情報をわかりやすくする」「あまり待たずに乗れるようにする」「乗降場所に雨よけやベンチをつくる」が上位4位を占めている。

◆公共交通を多くの人が利用するために必要だと思うこと

